

1 時間値のデータフォーマット

- (1) ファイル名はCSV形式です。
ファイル名は、yyyy_kkk.csvとなっています。（yyyy：西暦年度、kkk：測定局番号）
- (2) ファイルは測定局単位となっており、1つのファイルには1年分（4月1日～3月31日）のデータが保管されています。
- (3) ファイル内のデータは、測定項目番号の若い順に、測定項目単位で並んでいます。
また、1つの測定項目内では、測定年月日が4月1日～3月31日の順で並んでおり、1日分のデータが1レコード（1行）で構成されています。
- (4) 1レコードには次の順で各種データが並んでいます。
測定年月日、測定局番号、測定項目番号、1時のデータ、2時のデータ、…、24時のデータ
- (5) 測定年月日は西暦年（4桁）＋月（2桁）＋日（2桁）の計8桁で構成されています。

測定局番号	測定局名	測定局番号	測定局名
101	各務原	117	揖斐
102	羽島	118	海津
103	大垣中央	151	大垣自排
104	大垣南部	152	可児自排
105	美濃加茂	153	土岐自排
106	笠原	181	あおぞら号
108	瑞浪	201	岐阜中央
109	中津川	202	岐阜南部
110	高山	203	岐阜北部
111	乗鞍	251	岐阜明德自排
112	本巣	803	大垣西部
113	下呂	804	大垣赤坂
114	関		
115	恵那		
116	郡上		

- (7)測定項目番号は3桁で構成されています。
測定項目番号が示す測定項目名は次のとおりです。

測定項目番号	測定項目名（略号）	単位
001	二酸化硫黄（SO2）	ppb
002	一酸化窒素（NO）	ppb
003	二酸化窒素（NO2）	ppb
004	窒素酸化物（NOx）	ppb
005	一酸化炭素（CO）	0.1ppm
006	光化学オキシダント（OX）	
007	非メタン炭化水素（NMHC）	0.01ppmC
008	メタン（CH4）	0.01ppmC
009	全炭化水素（THC）	0.01ppmC
010	浮遊粒子状物質（SPM）	ug/m3
012	風向（WD）	16方位
013	風速（WS）	0.1m/s
022	微小粒子状物質（PM2.5）	ug/m3

- (8) 風向換算表を以下に示します。

風向番号	風向
1	NNE (北北東)
2	NE (北東)
3	ENE (東北東)
4	E (東)
5	ESE (東南東)
6	SE (南東)
7	SSE (南南東)
8	S (南)
9	SSW (南南西)
10	SW (南西)
11	WSW (西南西)
12	W (西)
13	WNW (西北西)
14	NW (北西)
15	NNW (北北西)
16	N (北)
17	calm (靜穏)

- (9)測定データは4桁で構成されています。
 なお、測定データが欠測の場合は「9999」、未測定の場合は「9998」という数値で表しています。

- (10) データフォーマットの例を以下に示します。(2016年度の各務原局(101)の場合)

年 月 日	測 定 局	項 目	1 2…24 時時…時	
↓	↓	↓	↓	
20160401, 101, 001, 7, 7, …, 3				←各務原局、二酸化硫黄、2016年4月1日の1時～24時の測定データ
20160402, 101, 001, 2, 3, …, 3				←各務原局、二酸化硫黄、2016年4月2日の1時～24時の測定データ
20160403, 101, 001, 3, 3, …, 2				←各務原局、二酸化硫黄、2016年4月3日の1時～24時の測定データ
・				
20170331, 101, 001, 4, 4, …, 6				←各務原局、二酸化硫黄、2017年3月31日の1時～24時の測定データ
20160401, 101, 002, 31, 26, …, 5				←各務原局、一酸化窒素、2016年4月1日の1時～24時の測定データ
・				
20170331, 101, 002, 36, 43, …, 37				←各務原局、一酸化窒素、2017年3月31日の1時～24時の測定データ